

岩手県高等学校文化連盟放送専門部

2018(平成 30)年度 第 3 回理事会

2019(平成 31)年 2 月 14 日(木) 15:00～17:00

盛岡白百合学園中学高等学校 マリアンホール

次第	開会	専門部長挨拶	自己紹介	議長選出	
	報告	1 事業報告			3
		(1) 大会事業			4
		(2) 講習会事業			5
		(3) 研修事業			6
		(4) その他			6
		2 一般会計中間報告			7
	協議	1 事業費会計決算報告			
		(1) 事業費会計②新入大会 決算報告			8
		(2) 事業費会計③講習会事業 決算報告			9
		2 2019 年度事業の推進について			
		(1) 役員(非改選期)			10
		(2) 事業計画			10
		3 その他			11
	連絡	1 2019 年度以降の上位大会			
		(1) 確定している日程等			12
		(2) 第 66 回 NHK 杯全国高校放送コンテストについて			12
		(3) NHK 杯全国大会関係で検討中の事項			12
		(3) 第 43 回全国高等学校総合文化祭放送部門について			13
		(4) 第 23 回東北高等学校放送コンテストについて			13
		2 2020 年度の事業日程(予定)			14
		3 その他			
		(1) 盛岡支部主催番組講習会について			15
		(2) 県高文連理事会報告			15
		(3) 旅費の計算について			15
		(4) 県高文連登録について			15
		(5) その他			15
	閉会				
	資料	岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約			15
		2018(平成 30)年度高文連紀要原稿・大会結果			15

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/2018/bod20190214.pdf>

2018(平成30)年度役員 (理事校26校, 出席者に下線)

専門部長 盛岡白百合学園中学高等学校長 荻原禮子
副専門部長 岩手県立盛岡第二高等学校長 菅原尚志
専門部代表理事 盛岡白百合学園中学高等学校 成田奈穂 (事務局長・東北高文連放送部会理事)
専門部理事

岩手県立盛岡第一高等学校	<u>細川純平</u> ・芳賀範文・谷藤さなえ	2032～33年度事務局校
岩手県立盛岡第二高等学校	<u>松尾洋平</u> (監事)・加藤美津子	2020～21年度事務局校
岩手県立盛岡第三高等学校	<u>高橋篤志</u> ・大内寿文	2022～23年度事務局校
岩手県立盛岡第四高等学校	榎本拓	2038～39年度事務局校
岩手県立盛岡北高等学校	安藤剛・安藤泰彦	2036～37年度事務局校
岩手県立盛岡南高等学校	<u>川崎博子</u>	2024～25年度事務局校
岩手県立不来方高等学校	<u>金子剛</u> ・高館信子	2026～27年度事務局校
岩手県立杜陵高等学校定時制	堤友理江・金井保憲	
岩手県立盛岡工業高等学校	<u>館下正彦</u> ・玉山明	2028～29年度事務局校
岩手県立盛岡商業高等学校	<u>澤田英樹</u> ・立花久美子・元木達也・舟山晋・谷崎勝広	2030～31年度事務局校
紫波総合高等学校	<u>鈴木勇二</u> (盛岡支部理事・前東北大会事務局)	
盛岡市立高等学校	<u>伊藤晃</u>	2034～35年度事務局校
岩手中・高等学校	<u>松田満</u> (監事・NHK杯運営委員)・堀江崇子	前事務局校
盛岡白百合学園中学高等学校	<u>工藤さゆり</u> ・ <u>遠山恵美</u>	事務局校
岩手県立花巻北高等学校	<u>濱田隼也</u>	
岩手県立花巻農業高等学校	<u>濱谷伸広</u> (花巻支部理事)	
岩手県立花北青雲高等学校	久保田懐	
岩手県立黒沢尻北高等学校	<u>晴山翔太郎</u> (北上支部理事)	
岩手県立岩谷堂高等学校	内藤勉(奥州支部理事)・及川悠	
岩手県立一関工業高等学校	佐々木亜紀子(一関支部理事)・鈴木博子	
岩手県立大船渡高等学校	<u>菊田光哉</u> (気仙支部理事)	
岩手県立釜石高等学校	<u>細川正一</u> (釜石支部理事)	
岩手県立宮古高等学校	<u>山崎治子</u> (宮古支部理事)・畠山多香子	
岩手県立宮古工業高等学校	<u>菊地達哉</u> (上位大会担当※)・和山真也	
岩手県立久慈高等学校	浅沼淳子(久慈支部理事)	
岩手県立福岡高等学校	曾我範晃(二戸支部理事)・大地友紀	

(※ NHK 杯運営部, 高文連全国放送専門部理事, 東北アナ朗事務局)

オブザーバー

NHK 学園高等学校(杜陵協力校) 岩渕早秋・中野洋一

報告1 事業報告

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	13	金	県高文連第1回理事会	サンセール盛岡	県高文連
4	17	火	理事総会・第1回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
5	11	金	県高文連事務局長会議他	サンセール盛岡	県高文連
5	22	火	第70回岩手県高等学校総合体育大会総合開会式 司会(盛岡第一・盛岡第三・盛岡白百合)	運動公園	協力事業 県高体連
6	4 5	月 火	第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第65回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 (23校・284名・188エントリー)	県民会館	放送専門部・NHK
7	2 3	月 火	第18回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト (9校・23名・14エントリー)	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	7 8	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	14	土	アナウンス朗読講習会 (11校・38名)	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	23 26	月 木	第65回NHK杯全国高校放送コンテスト (11校・78名・25エントリー)	NHKホール他(東京)	全放連・NHK
7	26	木	Nコン番組制作セミナー (7校・51名)	NHKふれあいホール(東京)	全放連・NHK
7	26	木	第23回NIE全国大会 司会 (盛岡第二・盛岡白百合)	マリオス	協力事業 日本新聞協会
7	28	土	交通安全テレビCM制作講習会1 (3校・9名)	IBC岩手放送	協力事業 IBC岩手放送
7	30	月	短歌甲子園アナウンス講習会 (3校・24名)	プラザおでって	盛岡支部協力事業 盛岡市
8	4	土	交通安全テレビCM制作講習会2 (6校・44名)	IBC岩手放送	協力事業 IBC岩手放送
8	8	水	高文連全国放送専門部理事会	メモリー(長野県岡谷市)	全国高文連
8	9 10	木 金	第42回全国高等学校総合文化祭(長野大会) 放送部門(8校・23名・10エントリー)	カノラホール(長野県岡谷市)	全国高文連
8	17 19	金 日	第13回全国高校生短歌大会 司会 (盛岡第一・盛岡南・盛岡白百合15名)	姫神ホール・盛岡劇場	盛岡支部協力事業 盛岡市
9	6	木	第2回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
9	16	日	セミナーサポート事業②放送講習会 (17校・114名, うち県外3校11名)	盛岡第二高校	放送専門部
9	19	水	東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	多賀城市文化センター	東北高文連
10	5	金	第41回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式 (司会: 黒沢尻北)	さくらホール (黒沢尻工業高校主管)	県高文連 (北上支部主管)
10	6	土	第71回岩手芸術祭総合フェスティバル (アシスタント: 盛岡第一・武蔵未侑)	県民会館	協力事業 岩手県
10	8	月	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミ ナー(17校・144名)	県民会館他	放送専門部
10	31	水	いわて教育の日のつどい 司会(盛岡第一・武蔵未侑)	県民会館	協力事業 岩手県
11	2	金	第14回高校生交通安全テレビCMコンテスト (8校・49名)	キャラホール	協力事業 岩手県
11	5	月	第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第36回岩手県高等学校放送新人大会 (18校・177名・143エントリー)	県民会館	放送専門部
11	24	土	セミナーサポート事業④番組講習会 (11校・69名)	県民会館	放送専門部
11	29 30	木 金	全国高等学校文化連盟研究大会 (岩手・松田満)	熊本市	全国高文連
12	23	日	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会 (14校・51名)	県民会館	放送専門部
12	26 27	水 木	校内放送指導者講座 (4名参加)	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2	1	金	県高文連第2回理事会	サンセール盛岡	県高文連
2	9 10	土 日	第22回東北高等学校放送コンテスト (13校・67名・36エントリー)	多賀城市文化センター	東北高文連
2	14	木	第3回理事会・会計監査	盛岡白百合学園高校	放送専門部
3	22 23	金 土	番組講習会	盛岡市勤労福祉会館 県民会館	盛岡支部
3	23	土	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	(東京)	全放連・NHK
3	24 25	日 月	北海道高文連放送専門部放送技術講習会 (盛岡第一派遣)	定山溪ホテル	北海道高文連

(1) 大会事業 (第2回理事会以降のもの)

・全結果は別冊と放送専門部のサイトに掲載

ア 第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼

第36回岩手県高等学校放送新人大会 11月5日(月) 県民会館

・東北高等学校放送コンテスト(宮城大会, 2019年2月)ならびに第43回全国高等学校総合文化祭放送部門(佐賀大会, 2019年7-8月)の予選として実施。

・第43回全国高総文祭参加推薦は次のとおり。

アナウンス部門…盛岡白百合(2)松館七瀬, 盛岡第一(2)鎌田花華, 花巻農業(2)佐藤純江

朗読部門…黒沢尻北(2)豊泉花, 花巻北(2)釜本慎ノ輔, 盛岡第一(1)西森菜々花

オーディオピクチャー部門…盛岡白百合

ビデオメッセージ部門…花巻農業, 岩手

イ 上位大会

・第22回東北高等学校放送コンテスト 2月9日(土)-10日(日) 多賀城市文化センター

優秀賞3など, 入賞15(2016年2月の秋田大会に並ぶ過去最高数)。

アナウンス部門	黒沢尻北	(2)伊藤 優那	優秀賞(2~3位相当)
	盛岡白百合学園(2)松館 七瀬		優秀賞(2~3位相当)
	盛岡第一	(2)鎌田 花華	入選(7~10位相当)
	盛岡第一	(1)佐藤 春菜	奨励賞(11~20位相当)
朗読部門	花巻農業	(2)佐藤 純江	奨励賞(11~20位相当)
	黒沢尻北	(2)豊泉 花	優良賞(4~6位相当)
	黒沢尻北	(2)佐藤 春菜	奨励賞(11~20位相当)
	盛岡第一	(1)西森 菜々花	奨励賞(11~20位相当)
ラジオキャンペーン部門	宮古工業	響きは分数の足し算	優秀賞(2~3位相当)
	宮古	扉越しに響く声	入選(7~10位相当)
	盛岡第一	イケメンボイスが届かない	入選(7~10位相当)
テレビキャンペーン部門	盛岡第一	HR	優良賞(4~6位相当)
	花巻農業	日本一の響き	優良賞(4~6位相当)
	黒沢尻北	mob	入選(7~10位相当)
	宮古	ラノベが好き。	入選(7~10位相当)

(2) 講習会事業（全年度分）

- ・セミナーサポート事業，盛岡支部事業，上位大会関連事業，協力事業関連として実施。

ア 放送専門部・盛岡支部主催

- ① **アナウンス朗読講習会** 7月14日(土) NHK盛岡放送局
上原康樹アナ・羽隅将一アナ(NHK盛岡局)による全国大会出場者への指導。
- ② **放送講習会** 9月16日(日) 盛岡第二高校
千葉県立船橋高等学校放送委員会 香取宏先生・山本麻友香さん・益子夏実さん・浅野大和さん・清水駿介さん(2年)を招聘。
午前の講座は盛岡白百合と青森明の星高校放送部 松原善幸先生・對馬葵さん(3年)・伊藤史恩さん(3年)・澤田真菜さん(2年)・工藤瑞姫さん(1年)による実践発表。
- ③ **メディアコミュニケーションセミナー** 10月8日(月) 県民会館・テレビ岩手
畑中美耶子(パネット)，河辺邦博・高橋典子(IBC岩手放送)，中野圭(テレビ岩手)各氏による部門別の講習。
- ④ **番組講習会** 11月24日(土) 県民会館
中野圭氏(テレビ岩手)による東北大会出場校への指導。
- ⑤ **アナウンス朗読講習会** 12月23日(日) 県民会館
安田知博氏による東北大会出場者等への指導。アシスタントとしてOBも参加。
- ⑥ **番組講習会** 3月22日(金)-23日(土) 盛岡市勤労福祉会館・県民会館，盛岡支部主催
井手広法氏による指導を予定。→ 連絡3(1)

イ 上位大会関連・協力事業関連

- ① **Nコン番組制作セミナー** 7月26日(木) 東京 NHKふれあいホール
NHK杯全国大会後に東京で実施。NHKのスタッフによる指導。盛岡第一・岩手・花巻北・花巻農業・黒沢尻北・宮古・宮古工業(発表校)の7校51名参加。
- ② **第14回高校生交通安全テレビCMコンテスト・制作講習会**
7月28日(土)・8月4日(土)，11月2日(金) 岩手県ほか主催，IBC岩手放送によるCM制作についての指導。講習会は2回同内容IBCで開催，計12校84名参加。大会はキャラホール。
- ③ **第13回全国高校生短歌大会司会・講習会** 7月30日(土)，8月17日(金)-19(日) 盛岡劇場他
畑中美耶子氏による指導。盛岡第一・盛岡南・盛岡白百合の3校12名が担当。
- ④ **その他**
 - ・高総文祭開会式司会 10月5日(金) さくらホール…黒沢尻北
 - ・岩手芸術祭開幕フェスティバル 10月6日(土) 県民会館…司会：盛岡第一・武蔵未侑
 - ・いわて教育の日のつどい司会 10月31日(水) 県民会館…盛岡第一・武蔵未侑
 - ・高校生ラジオCMコンクール 12～1月 IBC岩手放送他
盛岡第三(1位・3位)・宮古(2位)など7本参加

意見：教育の日のつどいは2年生の推薦ではどうか

(3) 研修事業（全年度分）

- ア 第 41 回校内放送指導者講座(12/26-27, 千代田放送会館)…2 名派遣補助, 合計 4 名が参加。
この講座への岩手からの参加者は累計 35 名(複数回参加を除く)となり, 指導力・審査力の向上につながっています。
- イ 生徒派遣事業…第 2 回理事会で支出について承認済み。新人大会の結果, アナウンス・朗読で全国総文代表に選ばれた 1 年生のうち, 盛岡第一の生徒・引率各 1 名について, 2019 年 3 月の北海道高文連放送技術講習会(定山溪)への派遣補助(10 万円)をおこないます。支出項目は, 一般会計/事業費/研修事業。この派遣実施は, 平成 24 年度の盛岡第二, 平成 26 年度の盛岡第一, 平成 27 年度の盛岡白百合, 平成 29 年度の盛岡白百合に続いて 5 回め。
- ウ 盛岡支部主催番組講習会への補助…第 2 回理事会で支出について承認済み。ただし今年度は会計に余裕が無いことから実施しません。

(4) その他（全年度分）

- ア 部員数調査…第 2 回理事会で報告。
- イ 高文連表彰…第 2 回理事会で報告。次のとおり県高文連に推薦し, 表彰を受けています。
連盟賞(生徒表彰)…2017(平成 29)年 9 月 1 日～2018(平成 30)年 8 月 31 日に全国大会(総文祭・NHK 杯など)で優良賞(3 位)以内に入賞した個人及び部(団体)。
・盛岡第一高校放送委員会
第 65 回 NHK 杯全国高校放送コンテストラジオドキュメント部門優秀賞
・宮古高校放送部
第 65 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト創作テレビドラマ部門優良賞
- 功労賞(教職員表彰)…2017(平成 29)年 4 月 1 日～2018(平成 30)年 3 月 31 日に退職した教職員で, 専門部長, 指導者として全国大会優良賞(3 位)以内に入賞したもの, 指導者として全国大会に 10 回以上出品・出演させた方。
・金子剛 先生(不来方高等学校でご退職) 2015 総文朗読優秀賞(菊池諒), 2017NHK 杯朗読優良賞(佐藤玲香)など, 指導者として全国入賞多数
・松尾聡 先生(盛岡白百合学園中学高等学校をご退職) 2016 総文アナ優秀賞・2017 総文アナ特別賞(奥山あかり)など, 指導者として全国入賞多数

報告 2 一般会計中間報告 (2019年2月14日現在)

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 前年度繰越	115,554	115,554	0	
B 登録料	200,000	190,000	-10,000	1校あたり 10,000
C 参加料				
C-01 NHK杯県大会参加料	165,000	159,000	-6,000	1エントリーあたり1,000
C-02 新人大会参加料	145,000	120,000	-25,000	1エントリーあたり1,000
参加料小計	310,000	279,000	-31,000	
D 補助金				
D-01 県高総文祭部門費	80,000	80,000	0	NHK杯40,000・新人大会40,000
D-02 セミナーサポート費	426,667	426,667	0	講習会
D-03 強化費	50,000	50,000	0	NHK杯
D-04 専門部補助	170,000	170,000	0	NHK杯80,000・新人大会90,000
D-05 研修費	50,000	50,000	0	新人大会50,000
補助金小計	776,667	776,667	0	
E 雑収入	779	2	-777	利息
合計	1,403,000	1,361,223	-41,777	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 運営費				
A-01 分担金	30,000	30,000	0	東北高文連放送部会費・東北県参加料
A-02 事務費	1,000	80	920	事務費・通信費・会議費
A-03 旅費	45,000	32,305	12,695	第3回理事会等
運営費小計	76,000	62,385	13,615	
B 事業費				
B-01 NHK杯県大会	380,000	262,235	117,765	事業予算・決算別途
B-02 新人大会	360,000	364,810	-4,810	事業予算・決算別途
B-03 講習会	455,000	436,272	18,728	事業予算・決算別途
B-04 研修事業	12,000	166,440	-154,440	全国研修会派遣補助等
事業費小計	1,207,000	1,229,757	-22,757	
C 予備費	120,000	0	120,000	
総計	1,403,000	1,292,142	110,858	

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 1,361,223 - 1,292,142 = 69,081$$

- ・今後、東北大会の県参加料(支 A-01)の精算(返金)がある見込み。
- ・次年度第1回理事会で決算報告をおこなう。
- ・登録料について、被災校の免除(4校 40,000円)をおこなった。登録料の前年度決算額との増減は20,000円の減。

協議 1 事業費会計決算報告

- ・事業費会計①NHK 杯県大会については第 2 回理事会で承認済み

(1) 事業費会計②新人大会 決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 参加料	145,000	120,000	-25,000	一般会計収C-02
2 県高総文祭部門費	40,000	40,000	0	一般会計収D-01
3 専門部補助	90,000	106,765	16,765	一般会計収D-04
4 研修費	50,000	50,000	0	一般会計収D-05
5 一般会計より	35,000	48,045	13,045	一般会計収B
合計	360,000	364,810	4,810	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費				
A-01 審査員謝金	80,000	89,096	-9,096	20,000*4
A-02 表彰費	50,000	51,240	-1,240	楯(最優秀賞・優秀賞)
報償費小計	130,000	140,336	-10,336	
B 旅費				
B-01 県大会関係	50,000	39,445	10,555	第2回理事会・設営等
B-02 上位大会関係	93,000	108,110	-15,110	高文連全国放送専門部理事会・東北理事会
旅費小計	143,000	147,555	-4,555	
C 需用費				
C-01 食糧費	40,000	36,175	3,825	審査員・係
C-02 資料費	5,000	320	4,680	事務用品
需用費小計	45,000	36,495	8,505	
D 役務費	2,000	3,100	-1,100	郵券・上位大会手続き・手数料
E 予備費	40,000	37,324	2,676	上位大会被災校参加料・手数料不足分
総計	360,000	364,810	-4,810	

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 364,810 - 364,810 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

平成31年2月14日 監査 松田 満

監査 松尾 洋平

- ・参加料の決算額は前年度決算額と比べて 31,000 円減少した。
- ・被災校の参加料免除(3校 23 エントリー-23,000 円)をおこなった。
- ・支出決算額は前年度決算額と比べて 113,954 円増加した(前年度東北大会が岩手開催で東北理事会旅費が不要だったため、前年度は高文連全国放送専門部理事が代表校で派遣旅費が不要だったため)。
- ・被災校の上位大会参加料(全国高総文祭放送部門 1校 2,000 円, 東北高等学校放送コンテスト 3校 7エントリー-35,000 円)と東北大会県勢バス代振込手数料の不足分(324 円)を予備費から支出した。

(2) 事業費会計③講習会事業 決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 セミナーサポート費	426,667	426,667	0	一般会計収D-02
2 強化費		9,605	9,605	一般会計収D-03
3 専門部補助			0	一般会計収D-04
4 研修費	20,000		-20,000	一般会計収D-05
5 一般会計より	8,333		-8,333	一般会計収B
合計	455,000	436,272	-18,728	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費	135,000	133,644	1,356	講師謝礼@20,000/日
B 旅費				
B-01 講師旅費	190,000	200,610	-10,610	高文連旅費規程による定額
B-02 講師宿泊費	90,000	58,800	31,200	高文連旅費規程による定額
旅費小計	280,000	259,410	20,590	
C 需用費				
C-01 資料作成費			0	
C-02 印刷代			0	
C-03 教材作成費			0	
C-04 講師昼食代	35,000	43,218	-8,218	講師・役員
C-05 消耗品費			0	
需用費小計	35,000	43,218	-8,218	
D 役務費				
D-01 郵便料金	1,000		1,000	
D-02 宅配料金			0	
D-03 運搬費	2,000		2,000	
D-04 振込手数料	2,000		2,000	
D-05 その他通信費			0	
役務費小計	5,000	0	5,000	
E 使用料・賃借料				
E-01 会場費			0	
E-02 機器使用料			0	
使用料・賃借料小計	0	0	0	
F 予備費			0	
総計	455,000	436,272	18,728	

3 残高

収入済額 - 支出済額 = 436,272 -436,272 = 0

監査の結果、適正と認めます。

平成31年2月14日

監査

松田 満

監査

松尾 洋平

・事業ごとの支出額は次のとおり。

昨年度決算額比

① アナウンス朗読講習会(7/15)	4,320 円	-540 円
② 放送講習会(9/16)	232,796 円	-41,028 円
③ メディアコミュニケーションセミナー(10/8)	100,738 円	-123 円
④ 番組講習会(11/24)	24,434 円	-96 円
⑤ アナウンス朗読講習会(12/23)	73,984 円	0 円
合計	436,272 円	-41,787 円

・来年度の県高文連からのセミナーサポート費は、430,000 円の見込み。

協議 2 2019 年度事業の推進について

(1) 役員(非改選期)

ア 2019 年度の役員について

- ・2019 年度の顧問が決まり次第、事務局(盛岡白百合・成田)にお知らせください。
- ・専門部理事は、「大会に参加する学校ならびに盛岡支部の学校」を原則とすることから、現在の理事校で顧問が交代する場合は、引き続き理事校であることを引き継いでください。
- ・今年度途中に新たに大会に参加した NHK 学園については、理事校とします。
- ・これまで専門部理事を、「大会に参加する学校ならびに盛岡支部の学校」の顧問全員としていましたが、理事会出席者は原則として各校 1 名であることから、**大会に複数の顧問の協力をいただいている学校以外は、理事は各校 1 名を原則とすることに改めます。**

(2) 事業計画

ア 事業の日程 (第 2 回理事会までに承認済)

従来どおり、大会事業・講習会事業・顧問研修事業・その他の4つで構成します。以下の「日程原則」により、次ページのとおり会場を確保しています。ただし、2019年度の日程が「日程原則」と合わないものについては~~取消線~~を付しています。

それぞれの要項は、9月までのものは第1回理事会で、10月以降のものは第2回理事会で検討します。

日程原則

- ・第 1 回理事会(理事総会)…4 月中・下旬
- ・NHK 杯県大会(県民会館)…6 月第 2 週の月曜・火曜(高総体後・考査前)
- ・セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会(NHK 盛岡局, 全国大会出場者対象)…7 月中旬(NHK 盛岡局との協議により決定)
- ・第 2 回理事会…9 月上旬
- ・セミナーサポート事業②放送講習会(県民会館)…9 月 3 連休(以上)の中日(県外校招聘のため)
- ・セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー(県民会館)…体育の日の翌々日の水曜(高総文祭開会式後, 新人大会決勝との曜日の一致)
- ・新人大会(県民会館)…11 月第 2 週の火曜・水曜(運動部の新人大会後・考査前)
- ・セミナーサポート事業④番組講習会(県民会館, 東北大会出場者対象)…勤労感謝の日の週の平日(TVI との協議により決定)
- ・セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会(県民会館, 東北大会出場者対象)…12 月第 4 ~~日曜日~~ (2019 年は第 4 土曜日)
- ・第 3 回理事会…2 月中旬

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	中・下旬		理事総会・第1回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
6	3 4	月 火	第42回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第66回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	県民会館	放送専門部・NHK
7	1 2	月 火	第19回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	6 7	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	中旬		セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	22 25	月 木	第66回NHK杯全国高校放送コンテスト	NHKホール他(東京)	全放連・NHK
7	25	木	Nコン番組制作セミナー	(東京)	全放連・NHK
7	30	火	高文連全国放送専門部理事会	基山町民会館(佐賀県基山町)	全国高文連
7 8	31 1	水 木	第43回全国高等学校総合文化祭(佐賀大会)放送部門	基山町民会館(佐賀県基山町)	全国高文連
9	上旬		第2回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
9	中・下旬		東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	(郡山市)	東北高文連
9	22	日	セミナーサポート事業②放送講習会	県民会館	放送専門部
10	4	金	第42回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	一関市 (一関第二高校主管)	県高文連 (一関支部主管)
10	9	水	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
11	5 6	火 水	第42回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第37回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
11	20	水	セミナーサポート事業④番組講習会	県民会館	放送専門部
12	21	土	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会	県民会館	放送専門部
12	26 27	木 金	校内放送指導者講座	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2	1 2	土 日	第23回東北高等学校放送コンテスト	ユラックス熱海(福島県郡山市)	東北高文連
2	中旬		第3回理事会・会計監査	盛岡白百合学園高校	放送専門部
3	下旬		番組講習会	(盛岡市)	盛岡支部
3	下旬		NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	(兵庫県神戸市)	全放連・NHK

- ・9月の放送講習会は、9/15の週の三連休の確保ができなかったことから、9/22とします。
- ・9月の放送講習会の県外からの招聘は、北海道の学校の顧問と生徒で準備を進めています。
- ・12月のアナウンス朗読講習会は、土曜日におこないます。

協議3 その他

連絡 1 2019 年度以降の上位大会 (第 2 回理事会で連絡済)

(1) 確定している日程等

ア NHK 杯全国高校放送コンテスト全国大会決勝の日

- ・ 2019(平成 31)年 66 回大会 7 月 25 日(木) NHK ホール
- ・ 2020(平成 32)年 67 回大会 8 月 5 日(水) 兵庫県立芸術文化センター

イ 全国高等学校総合文化祭開催県

- ・ 2019(平成 31)年 43 回大会 佐賀県 7 月 31 日(水)-8 月 1 日(木)基山町民会館
- ・ 2020(平成 32)年 44 回大会 高知県 8 月 1 日(土)-2 日(日)
のいちふれあいセンター・夜須中央公民館マリホール
- ・ 2021 年 45 回大会 和歌山県
- ・ 2022 年 46 回大会 東京都
- ・ 2023 年 47 回大会 鹿児島県

ウ 東北高等学校放送コンテスト開催県 秋田から時計回りを原則とする

- ・ 2019 年度 23 回大会 福島県
- ・ 2020 年度 24 回大会 山形県
- ・ 2021 年度 25 回大会 秋田県
- ・ 2022 年度 26 回大会 青森県
- ・ **2023 年度 27 回大会 岩手県**
- ・ 2024 年度 28 回大会 宮城県

(2) 2019 年度 NHK 杯の朗読指定作品 http://www.nhkk.or.jp/ncon/ncon_h/

- 1) 『芙蓉の人』新田次郎(文春文庫, 2014 年発行以降の新装版に限る)
- 2) 『食べごしらえ おままごと』石牟礼道子(中公文庫, 収録作品のいずれも可)
- 3) 『羊と鋼の森』宮下奈都(文春文庫)
- 4) 『デーミアン』ヘッセ, 酒寄進一訳(光文社古典新訳文庫)
- 5) 『方丈記』鴨長明(現代語訳不可, 出版社不問)

(3) NHK 杯全国大会関係で検討中の事項

- ・ 3 月の担当者会議を復活する。今年は 3/23 に東京で開催。
- ・ 2020 年 3 月担当者会議は神戸で開催。2020 年 7 月の提出物チェック等は東京で開催。
- ・ 2020(平成 32)年 67 回大会の日程詳細等 8/1-2 が高知で全国総文祭, 8/2-5 が神戸で NHK 杯, 高知神戸間の移動, 神戸の宿泊確保について準備をすすめている。

(4) 第 43 回全国高等学校総合文化祭(佐賀)放送部門について <https://sagasoubun.jp/>

ア 準備日程

- ・ 宿泊等…4月上旬からサポート室で受付開始?
- ・ 部門別参加票などの締切…4月18日(木)?
- ・ 提出物一式の締切…4月26日(金)宮古工業必着, 佐賀必着は5月7日(火)-10日(木)?

イ 担当

- ・ 全体のとりまとめ…宮古工業・菊地達哉
- ・ アナウンス…花巻農業・濱谷伸広
- ・ 朗読…盛岡第一・細川純平
- ・ 番組…岩手・松田満

ウ 発表ブロック (第2回理事会で連絡済)

部門の発表時間の重複は不明

- ・ アナウンス部門…郷土の話題。
ブロック E(岩手・岐阜・石川・福井・奈良・佐賀)
今年の TT だと 2 日め 12:40-13:15
- ・ 朗読部門…郷土にゆかりのある作家の作品または郷土を舞台とした作品。
ブロック D(岩手・秋田・埼玉・石川・京都・佐賀)
今年の TT だと 1 日め 13:35-14:20
- ・ オーディオピクチャー部門…郷土の話題を高校生に伝える内容。
ブロック C/D(岩手・茨城・静岡・岡山・高知・宮崎 / 宮城・新潟・長野・愛知・滋賀・大阪)
今年の TT だと 1 日め 11:40-12:40
- ・ ビデオメッセージ部門: 郷土の話題を高校生に伝える内容。
ブロック C(岩手・茨城・静岡・岡山・高知・宮崎)
今年の TT だと 1 日め 12:40-13:40

エ 高文連全国放送専門部理事会報告 (第2回理事会で連絡済)

- ・ 2019 年度(佐賀大会)以降, AP は静止画を別に提出する方式から, 音声+静止画の番組パッケージとして提出・再生する方式に改める。
- ・ 2019 年度(佐賀大会)も, 番組データは youtube 経由の提出を原則とする。
- ・ 岩手として提案してきた, ブロック内 3 位までのうち従来の優秀賞・特別賞該当以外を優良賞とするなどの表彰の改定は否決。ただし表彰と審査のありかたについては今後も検討する。
- ・ 今年度は大会最終日のうちにブロック内 6 位までの順位と総合順位 2 位までを公表した。
- ・ 2020 年度(高知大会)については, 最終日が NHK 杯(神戸・西宮)の受付日にあたることから, 1 日めにアナ朗, 2 日めを VM・AP とすることを岩手として提案した。

(5) 第 23 回東北高等学校放送コンテストについて

- ・ 2020 年 2 月 1 日(土)~2 日(日) ユラックス熱海(福島県郡山市磐梯熱海温泉)
- ・ キャンペーン部門のキーワード: かがやき

連絡2 2020年度の事業日程(予定)

・協議2(2)アの日程原則により、次のとおり会場予約の申請をしています。

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	中・下旬		理事総会・第1回理事会	盛岡第二高校	放送専門部
6	8 9	月 火	第43回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第67回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	県民会館	放送専門部・NHK
6	29 30	月 火	第20回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	4 5	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	中旬		セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	31	金	高文連全国放送専門部理事会	(高知県)	全国高文連
8	1 2	土 日	第44回全国高等学校総合文化祭(高知大会)放送部門	のいちふれあいセンター・夜 須中央公民館マリンホール	全国高文連
8	2 5	日 水	第67回NHK杯全国高校放送コンテスト	兵庫県立芸術文化セン ター(決勝)・甲南大学岡本 キャンパス(準決勝まで)	全放連・NHK
8	5	木	Nコン番組制作セミナー?		全放連・NHK
9	上旬		第2回理事会	盛岡第二高校	放送専門部
9	中・下旬		東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	(山形市)	東北高文連
9	21	月	セミナーサポート事業②放送講習会	県民会館	放送専門部
10	13	火	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
10	9	金	第43回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	県民会館 (盛岡大学附属高校主管)	県高文連 (盛岡支部主管)
11	9 10	月 火	第43回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第38回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
11	24	火	セミナーサポート事業④番組講習会	県民会館	放送専門部
12	23	水	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会	県民会館	放送専門部
12	下旬		校内放送指導者講座	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2	上旬		第24回東北高等学校放送コンテスト	(山形市)	東北高文連
2	中旬		第3回理事会・会計監査	盛岡第二高校	放送専門部
3	19 20	金 土	番組講習会	県民会館	盛岡支部
3	下旬		NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK

- ・9月の放送講習会は、9/19-22の四連休の三日めを申請しています。
- ・10月メディアコミュニケーションセミナーと11月新人大会は、県民会館の都合で月火日程で申請しています。
- ・12月アナ朗講習会は、12/23(水)を申請しています。

連絡3 その他

(1) 盛岡支部主催番組講習会について

担当：紫波総合高校・鈴木勇二

講師：井手広法 氏

3月22日(金)にプレ講座(盛岡市勤労福祉会館)…撮影実習(シナリオの映像化)

3月23日(土)に講座(県民会館)…午前は総文講座，午後には放送活動についてのp Q&A

詳細は2/1のML806番のとおり

(2) 県高文連理事会報告

ア 総合開会式の会場と担当

2019年度一関支部(一関第二高校高校主管) 一関文化センター

2020年度盛岡支部(盛岡大学附属高校主管) 県民会館

2021年度釜石支部(主管校未定)

2022年度宮古支部(主管校未定)

2023年度盛岡支部(主管校未定)

イ 全国総文祭関係

生徒旅費補助は8,000円×3日/人，行動費20,000円/人の見込み(4月の県高文連理事会で決定)

(3) 旅費の計算について

- ・理事会の旅費は，専門部が負担します。旅費の算出・報告をお願いします。
- ・各校の事務室で出張の実態(発着地，通勤経路との関係，私用車公用の有無など)にあわせて算出してもらい，理事会出席の報告時に，交通費(運賃・車賃)・現地経費を報告してください。

(4) 県高文連登録について

新年度の県高文連登録(顧問名登録ならびに生徒登録)の際は，委員会組織の場合も手続きをするよう，各校でお取り計らい下さい。

(5) その他

- ・高文連紀要原稿(別冊)について
- ・2/22・21:00からのIBCラジオ「アフタースクールらじお」…高校生ラジオCMコンクール特集
- ・3/10・10:05からのNHKラジオ第一放送…震災特集，宮古工業出演

資料 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約

(省略 第1回理事会資料参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2018/bod20180417.pdf>)

資料 2018(平成30)年度高文連紀要原稿・大会結果

(省略 当日配付資料と放送専門部のサイト参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2018/>)